

令和8年3月4日

各報道機関文教担当記者 様

ドローン・生成AI・VRを活用し未来人財を育成する TeSHアントレプレナーシップ教育イベント 「SOZOW フェス Kanazawa 2026 Spring with 金沢大学」を開催

3月7日、8日、北陸地域における大学発スタートアップ創出プラットフォーム「Tech Startup HOKURIKU (TeSH)」(※)の取り組みの一環として、子ども向けアントレプレナーシップ教育イベント「SOZOWフェス Kanazawa 2026 Spring with 金沢大学」を開催します。

本イベントは、先端技術（ドローン・生成AI・VR）を使った新しい教育体験を提供しながら、未来を担う子どもたちにデジタルの楽しさと可能性を届けるとともに、子供たちが自ら課題を発見し解決する力を育む未来人財の育成に貢献します。

については、当日の取材・報道についてよろしくお願ひします。取材を希望する場合は、【別紙1】にて期日までにお申し込みください。

なお、当日の取材対応は、3月7日（土）14：30～17：00の時間帯でお願いいたします。未来知実証センター3階 事務室までお越しください。

※TeSHは、金沢大学および北陸先端科学技術大学院大学を主幹機関とし、北陸3県のアカデミアが参画する広域連携プラットフォームであり、北陸地域におけるスタートアップ創出およびアントレプレナーシップ教育の推進に取り組んでいます。

<本件照会先>

社会共創推進部社会共創企画課 高島

TEL : 076-264-5191

E-mail: kyousoukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

取材を希望する場合は、本申込書を
**3月6日（金）17時までに下記の宛先へ
送付願います。**

社会共創推進部社会共創企画課
FAX：076-234-4045
E-Mail: kyousoukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

申込日：令和8年3月 日

SOZOW フェス Kanazawa 2026 Spring with 金沢大学

取材申込書

日時：令和8年3月7日（土）14:30～17:00
場所：金沢大学角間キャンパス 未来知実証センター3階 事務室
（石川県金沢市角間町）

報道機関名： _____

取材記者氏名： _____ 様

※お決まりでない場合はお申込者名をご記入ください。

連絡先： _____

※当日ご連絡がつく番号をご記入ください。

同行者（カメラマン等）： _____ 名（上記記者除く）

カメラの種類と台数： スチール 台 / ムービー 台

※取材に際しては、社名入り腕章を着用ください。

<取材申込先>

社会共創推進部社会共創企画課 高島

TEL：076-264-5191

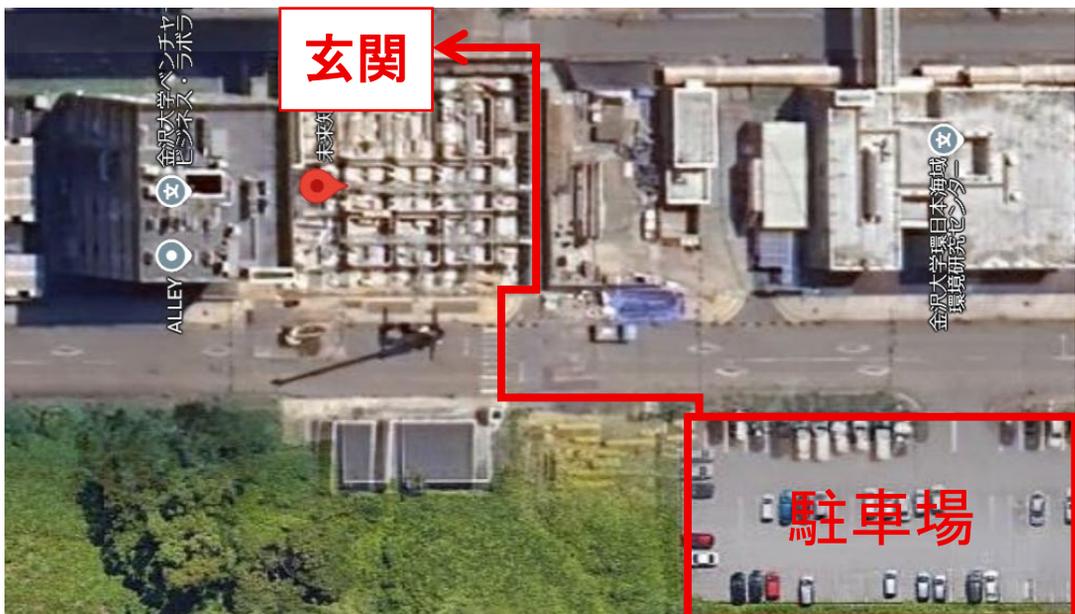
E-mail: kyousoukikaku@adm.kanazawa-u.ac.jp

会場案内図



会場：未来知実証センター
駐車場はL駐車場をご利用ください

Google Map で「金沢大学未来知実証センター」と検索すると所在地が表示されます。



駐車場から会場へのアクセス

**KDDI、金沢大学と次世代育成イベント
「SOZOW フェス Kanazawa 2026 Spring with 金沢大学」を開催
～ドローン・生成AI・VRを使って子どもたちに未来の可能性を届け、未来人財の育成
を支援～**

KDDI は、2026年3月7、8日に金沢大学とともに、子ども向けアントレプレナーシップ教育イベント「SOZOW フェス Kanazawa 2026 Spring with 金沢大学」（以下 本イベント）を開催します。本イベントは、2025年11月に締結した金沢大学との産学連携の包括的推進に関する協定に基づく地域共創の取り組みの一環です。

本イベントを通じ当社は、先端技術（ドローン・生成AI・VR）を使った新しい教育体験を提供しながら、未来を担う子どもたちにデジタルの楽しさと可能性を届けるとともに、子供たちが自ら課題を発見し解決する力を育む未来人財の育成に貢献します。



■背景

近年、地域におけるデジタル教育格差や、子どもたちの探究学習機会の不足など、次世代を担う人財の育成に関するさまざまな課題が顕在化しています。

KDDI は、自治体や教育機関と連携し、こうした地域の教育課題の解決に取り組んできました。金沢大学は「未来知」による社会貢献を志に掲げ、多様な分野の知見と人財を活かし、研究成果の社会実装を通じて持続可能な地域社会の構築を目指しています。SOZOW フェスは、テクノロジーを活用し、教育とエンターテインメント要素を取り入れた「エデュテイメント」に取り組む SOZOW 株式会社が開業する、親子向けの体験イベントです。未就学児から中学生までの子どもたちが、好奇心をきっかけに、さまざまなテクノロジーを使った創造体験に挑戦し、未来の可能性を広げることができます。

こうした3者の強みを活かし、子どもたちが夢中になって「考える力（想像）」や「つくる力（創造）」を育むための新たな取り組みとして、本イベントが開催されます。

本イベントでの原体験から、子どもたちが自ら課題を発見し解決する力を体得することを支援します。

■本イベントについて

- ・イベント名 : SOZOW フェス Kanazawa 2026 Spring with 金沢大学
～TeSH 主催アントレプレナーシップ教育イベント～
- ・主催 : 金沢大学 先端科学・社会共創推進機構
- ・後援 : 金沢市
- ・運営 : SOZOW 株式会社
- ・運営協力 : KDDI 株式会社
- ・開催日時 : 2026年3月7日(土)～8日(日) 10:00～17:00
- ・会場 : 金沢大学未来知実証センター (石川県金沢市角間町)
- ・対象 : 小学生から中学生のお子さまとご家族
※付き添いの未就学児 (※4歳以上) の参加可
- ・費用 : 無料
- ・来場見込 : 約1,000名 (※事前申込み先着制度。一部コンテンツは抽選)
- ・プログラム : Let's マインクラフト! トロッコアドベンチャー! ほかに3種、
夢のデジタル水族館を作ろう!、かんたんVRゴーグル作り!、
AIでキャラクター作り体験!、遠隔ドローンプログラミング教室)

■KDDI が提供する遠隔ドローンプログラミング教室について

KDDI が提供する遠隔ドローンプログラミング教室は、子どもたちがPCやタブレットを用いてドローンの操作・プログラミングに挑戦し、楽しみながらプログラミングを体験できるプログラムです。今回は、金沢大学未来知実証センターと板橋ドローンフィールド (KDDI スマートドローンアカデミー東京板橋校: 東京都板橋区舟渡4-3-1) を「空間自在ワークプレイスサービス」(※) を活用し遠隔の2拠点をリアルタイムに繋ぎプログラムを提供します。大画面に映る4K相当映像と高音質のステレオ音響で、東京から参加する講師が離れていても目の前で話しているかのような臨場感たっぷりの交流を体感いただけます。また石川県と東京都にいる子供たちが、「空間自在ワークプレイスサービス」を用いることで遠隔にいながらも協力しながら共に作業を楽しむことが可能となります。未来を担う子どもたちの思いを実現し、夢や希望を届け、可能性を広げる機会を提供したいという思いから、パートナーとの共創により発足した活動「KDDI みらい共創プログラム」の一環としてプログラムを提供します。

(※) 離れている拠点間でも同じ空間にいるかのようにコミュニケーションが取れる空間自在ワークプレイスサービスのうち、お客さまのオフィスなどの専有の場所をご利用いただけるサービスです。

■Te to Teについて

「Te to Te」は、KDDI VISION 2030『つなぐチカラ』を進化させ、誰もが思いを実現できる社会をつくる。』の実現に向け、地域の未来に情熱を持ち、より良い地域づくりを目指すみなさまと手と手を取りあって、新たな可能性の扉を開きたいという思いから生まれたブランドです。

KDDI グループは、人と人、モノゴト、地域の思いをつなぎ、地域とともに持続的な発展を築いていきます。

